


平成25年度 都立学校・学校経営シート

校章	 都立大江戸高等学校 定時制課程			進路	実績	4年制大学	28%	短期大学	4%	専門学校	37%	就職	11%	その他	20%
	生徒一人一人のチャレンジを徹底して支援する														
基本情報	所在地	〒135-0015 江東区千石三丁目2番11号		電話番号	03-5606-9500										
	アクセス	(1) 東京メトロ半蔵門線・都営新宿線「住吉」下車 徒歩13分 (2) 東京メトロ東西線「東陽町」下車 徒歩13分 (3) JR総武線「錦糸町」下車 都バス東陽町行(約10分) 千田下車													
本学情報	学科	総合学科													
	在籍生徒数	492人(男子189人・女子303人)													
報	教育課程の特徴	三部制・単位制、前期・後期制、「情報・ビジネス系列」「伝統・文化系列」「生活・福祉系列」を設置し、100講座を超える自由選択科目を用意している。													
	ホームページ	http://www.oedo-h.metro.tokyo.jp/		自律経営推進予算25年度(単位:万円)	2,400										
その他	その他	<small>「高等学校における特別支援教育体制整備モデル事業」、「都立学校における専門医派遣事業」、「都立高等学校等への特別支援教育心理士巡回相談事業」実施校</small>													
	校 服	校 服		男子・ブレザー(灰)	女子・ブレザー(灰)										
基 本 情 報	募集人員	1学年相当140人、2学年相当15人 (いずれも男女問わず)													
	入学者選抜	募集区分	23年度	24年度	25年度	分割前期 1部～3部 1学年相当 2.97 2.72 2.19 2学年相当以上 0.27 0.20 0.53 分割後期 1部～3部 1学年相当 6.23 5.48 —									
基 本 情 報	その他の特徴	スクールカウンセラーのほか、心理学専攻の大学院生をフレンドシップアドバイザーとして毎日配置するなど、教育相談体制を充実させている。													
	主な学校行事	体育祭(5月)、文化祭(11月)、修学旅行(1月)													

目指す学校 「誰でもいつでも学べる学校」、「自分にチャレンジする学校」、「地域に支えられ育てられる学校」

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価		次年度以降の取組	
目標①	★ 教育相談体制を充実させ、組織的に生徒の学力向上を図る。 ・ 個別の支援・指導カードを作成し、組織的なカウンセリング体制を構築し、生徒にとって安心して学べる学校づくりを目指す。 ・ 学力向上推進プランを作成し、授業のユニバーサルデザイン化を目指し、具体的な学習目標を明確にする。	・ 「気づきシート」の結果から特に配慮を必要とする生徒12名分の生徒情報を収集し、教職員全体で情報を共有するとともに、保護者の了解のもと、新規で個別指導計画を1件作成した。 ・ 授業の困り感調査を分析し、UDLの有効性を確認し、通信を発行し共通理解を図った。	・ 分かりやすい授業を実現するため、「授業のユニバーサルデザイン化」をさらに推進し、学校全体で共通の指導方法等を確立する。 ・ 「都立高校学力スタンダード」事業を通して、自発学習へ向けた指導を充実させ、基礎的・基本的な学力の定着と向上を図る。		
目標②	★ キャリア教育を推進し、社会性を育成する。 ・ キャリア教育の視点から、チャレンジ指定科目において社会性を高める指導を実施する。 ・ 特別な支援を必要とする生徒に、卒業後の移行支援を見据えてキャリア教育を推進する。	・ チャレンジ指定科目中である「産業社会と人間」、「地域理解」、「総合研究」の5場面で、人間関係形成能力・コミュニケーション能力の形成に特化した授業を行った。 ・ 進路指導部の特別な支援を必要とする生徒の就労支援担当が中心となって指導し、ハローワーク等と連携し1名の就職を決めた。	・ カウンセリング機能を充実させ、1年次から計画的・段階的に、コミュニケーション能力、社会性の育成を含めたキャリア教育を充実させる。 ・ 特別な支援を必要とする生徒に対しては、組織的な就労支援体制を構築し、卒業後の移行支援を見据えて指導する。		
目標③	★ 地域に支えられた教育を推進する。 ・ 福祉施設等での体験活動、ボランティア活動、防災教育を通じて地域との連携をより一層強化する。 ・ 東京都独自科目「江戸から東京へ」を開講し、地域の伝統・文化への関心を高めさせ、社会性や協調性を培う。	・ 1年次生は24事業所でボランティア体験をし、2年次生は44事業所でインターンシップを行った。避難訓練は4回行った。 ・ 江戸開幕以降の日本の大きな歴史の流れを、東京にある身近な史跡や文化財を活用し地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察させることにより、歴史的思考力を培うことができた。	・ 地域の一員としての自覚を高め、生徒・保護者が地域に働きかける活動を推進する。 ・ 特別活動・部活動については、生徒がより一層主体的に関われるように活性化を図る。地域と連携し、社会連帯の精神と責任を重んずる態度を育成する。		

数値目標	今年度の数値目標の内容	22年度		23年度		24年度		今年度		26年度	27年度	28年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	カウンセリングルームの利用者数(人)	1300	1472	1300	1468	1300	1221	1300	1079	1300	1300	1300
目標②	進路決定率(%)	70	75	75	76	75	78	80	83	90	95	100
目標③	地域で教育活動を行なった生徒延べ人数(24年度より設定)(人)	—	—	—	—	600	680	700	478	800	900	1000